

諸人のここに学びて―校長室から見える風景―(34)

こちらこそありがとう ―充実した大学生活を―

昨日、今年度の人材養成プログラムの閉講式から校長室に戻ってくると、入り口の扉の前に先日卒業した78期の卒業生が待っていてくれました。その卒業生には入試のための面接練習を何度かさせてもらって、その後時々話をするがありました。合格の報告にも来てくれました。昨日はいよいよ引っ越しをするというあいさつと改めて「お世話になりありがとうございました」とお礼を言ってくれました。わざわざ校長室に寄ってくれたことにとてもうれしい気持ちになりました。大したことはできませんでしたが少しでも進路実現にお役に立てたなら「こちらこそありがとう」です。「ありがとう」って言ってもらえることは「ありがたい」ことです。4月からの新しい生活が充実したものになるように願っています。健康に気をつけて。そんなことを思うのはまさに親心ですが…。また、豊高に帰ってきてください！

話は変わりますが、昨日は人材養成プログラムの閉講式がありました。教員養成系と医療系の受講生徒代表に修了証を渡しました。一年間、様々なプログラムを受講し仕事への理解を深められた機会となったことと思います。教員養成系のプログラムは実際に教壇に立っておられる英語の先生や特別支援学校の先生もお話してくださいました。医療系の方でも、理学療法士や作業療法士、看護師のみなさまが仕事の話をしてくださいました。地域医療についても講話いただきました。神戸大学の先生方、但馬教育事務所のみなさまはじめ兵庫教育大学、豊岡市、豊岡市教育委員会、香美町教育委員会のみなさま、各関係機関のみなさまには大変お世話になりありがとうございました。引き続き、ご指導お願い申し上げます。



校舎のそばにある梅の木です。枝ぶりが美しいです。